

だい じ にしとうきょうししょうがいしゃきほんけいかく
第3次西東京市障害者基本計画

だい き にしとうきょうししょうがいふくしけいかく
第7期西東京市障害福祉計画

だい き にしとうきょうししょうがいじふくしけいかく
第3期西東京市障害児福祉計画

～わかりやすい^{ばん}版^{あん}(案)～



れいわ ねん がつじてん
令和6年2月時点
にし とう きょう し
西 東 京 市

1. 計画とは？

この計画は、障害のある人が西東京市で安心して生活することができるように、必要なことをまとめたものです。

障害のある人の中には、ふだんの生活での手助けやサービスが必要な人がいます。

また、障害があることによって、差別を受けたり、自分のやりたいことをあきらめてしまう人もいます。

手助けやサービスをきちんと利用できるようにするため、また、障害のない人が障害のある人のことをきちんと知ることができるようにするために必要なことをこの計画にまとめています。

2. 計画の期間

この計画は目的によって2つの期間に分かれています。

1つめの障害のある人が西東京市で「安心して生活できるようにするための計画」は、令和6年度から令和15年度までの10年間で取り組みます。

2つめの「手助けやサービスを利用できるようにするための計画」は、令和6年度から令和8年度までの3年間で取り組みます。

3. この計画が大切にしていること

この計画を実行することで、西東京市が次のような
“まち”になることをめざしています。

あなたも ^{わたし} 私 も

ともに ^{じぶん} 自分らしく

ありたい ^{じぶん} 自分でいられる

共生のまち ^{にしとうきょう} 西東京

あなたも私も

しょうがい ひと ひと びょうどう たいせつ そんなざい
障害のある人もない人も、みんなが平等に大切な存在です。

ともに自分らしく

にしとうきょうし ひと きょうりょく ひつよう
西東京市のいろいろな人が協力することが必要です。

みんなのきょうりょく じぶん
みんなの協力で、自分らしさを見つけることができます。

ありたい自分でいられる

じぶん き
やりたいことやりたくないことを自分で決められることは
だいじ
大事なことです。

べんきょう はたら あそ じぶん じつげん
勉強したり、働いたり、遊んだり、自分がやりたいことを実現
できるしゃかい ひつよう
できる社会が必要です。

きょう せい にしとうきょう 共生のまち西東京

しょうがい ひと ひと かんけい たす
障害のある人もない人も関係なく、みんなが助けあいながら
じぶん せいかつ しゃかい
自分らしく生活できる社会をめざしています。

4. 「^{あんしん}安心して^{せいかつ}生活できるようにするための ^{けいかく}計画」の^{ねんかん}10年間の^{もくひょう}目標

その1 ^{しょうがい}障害のある^{ひと}人の^{せいかつ}生活を^{てだす}手助けします

- こまったときに^{そうだん}相談しやすい^{まどぐち}窓口にします。
- ^{しょうがい}障害のある^{ひと}人を^{てだす}手助けするサービスが、もっと使
いやすくなるようにします。
- ^{しょうがい}障害のある^{ひと}人が^{あんしん}安心して^す住める^{ばしょ}場所を^{ようい}用意しま
す。
- ^め目の^み見えない^{ひと}人や^{みみ}耳の^き聞こえない^{ひと}人にも、^し市の
^{じょうほう}情報が^{とど}届くようにします。
- ^{しょうがい}障害のある^こ子どもを^{てだす}手助けするサービスが、もっ
と^{つか}使いやすくなるようにします。

もくひょう
目標

^{にしとうきょうし}西^{しょうがいふくし}東京市の^{しょうがいふくし}障害福祉に
^{まんぞく}満足している^{ひと}人を^ふ増やします。

その2 ^{しょうがい} 障害のある人 ^{ひと} やその ^{かぞく} 家族 ^{じぶん} の自分らしい ^{てだす} 暮らしを手助けします

- ・ ^{じぶん} 自分でできることをして ^{はたら} 働ける ^{ばしょ} 場所をつくりま
す。
- ・ ^{ちいき} 地域 ^{たの} で ^{いばしょ} 楽しめる居場所をつくりま
す。
- ・ ^{しょうがい} 障害のある人 ^{ひと} や ^{しょうがい} 障害のある ^こ 子ども ^{いっしょ} と一緒に ^{かぞく} 暮らし ^{てだす} ている家族を手助けします。



もくひょう
目標

^{たの} 楽しみがある人 ^{ひと} を ^ふ 増やします。

その3 ちいき あんしん せいかつ てだす 地域で安心して生活するための手助けをします

- ・ しょうがい 障害のない人が ひと 障害について し 知ることができるようにします。
- ・ けんこうしんだん 健康診断など しょうがい 障害のある人が ひと 健康に けんこう くらしていただけるように てだす 手助けをします。
- ・ しょうがい 障害のある人も ひと わかりやすい じょうほう 情報を はっしん 発信します。
- ・ まちの さいがいじ バリアフリーや、あんぜん 災害時でも ひなん 安全に避難できる てだす 手助けをします。

もくひょう 目標

しょうがい 障害があることで
さべつ 差別をうけたことがある ひと 人を へ 減らします。

5. 「^{てだす}手助けやサービス^{りよう}を利用できるように にするための^{けいかく}計画」の3年間の^{ねんかん}目標^{もくひょう}

^{しょうがい}障害のある^{おとな}大人の^{せいかつ}生活をささえるために、
つぎのことにとりくみます。

その1 ^{ほうもんけい}訪問系サービス^{じゅうじつ}の充実

せつめい
説明

^{しょうがい}障害のある^{ひと}人が、^{じたく}自宅で^く暮らすときに、^{そうじ}掃除や
^{せんたく}洗濯、^{りょうり}料理などの^{てだす}手助けをするサービスです。

^{れいわ}令和^{ねん}4年^{りようしゃすう}の利用者数

178人



^{れいわ}令和^{ねん}8年^{りようしゃすう}の利用者数

191人

その2 ^{たんきにゅうしょ}短期入所^{じゅうじつ}の充実

せつめい
説明

^{しせつ}施設に^{みじか}短い^{きかん}期間^{とま}お泊りをして、^{せいかつ}生活に^{ひつよう}必要なことを
^{てつだ}手伝ってもらえるサービスです。

^{れいわ}令和^{ねん}4年^{りようしゃすう}の利用者数

104人



^{れいわ}令和^{ねん}8年^{りようしゃすう}の利用者数

164人

その3 せいかつかいご生活介護じゅうじつの充実

説明

絵を描いたり、作品を作ったり、スポーツをしたりするために、昼間に通うサービスです。

れいわ ねん 令和4年りようしゃすうの利用者数

347人



れいわ ねん 令和8年りようしゃすうの利用者数

378人

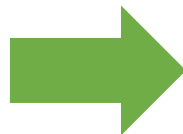
その4 しゅうろうけいぞくしえん就労継続支援じゅうじつの充実

説明

働きたい障害のある人が仕事の練習をするために、昼間に通うサービスです。

れいわ ねん 令和4年りようしゃすうの利用者数

495人



れいわ ねん 令和8年りようしゃすうの利用者数

579人

その5 グループホームの充実^{じゅうじつ}

説明

しょうがい ひと しょくじ ふろ せいかつ ひつよう
障害のある人が食事やお風呂など、生活に必要なこ
とを手伝ってもらいながら、^{てつだ} ^{いっしょ}一緒にくらすサービスで
す。

れいわ ねん りようしゃすう
令和4年の利用者数

315人^{にん}



れいわ ねん りようしゃすう
令和8年の利用者数

532人^{にん}

その6 計画相談の充実^{けいかくそうだん じゅうじつ}

説明

せいかつ こま そうだん
生活していて困ったときなどに相談にのってくれるサ
ービスです。

しょうがい おとな りよう
障害のある大人がサービスを利用したいときのお
^{てつだ}手伝いをしてくれます。

れいわ ねん りようしゃすう
令和4年の利用者数

98人^{にん}



れいわ ねん りようしゃすう
令和8年の利用者数

186人^{にん}

しょうがい ひと ちいき せいかつ
障害のある人の地域での生活をささえるために、
つぎのことにとりくみます。

その7 移動支援の充実

せつめい
説明

しょうがい ひと で
障害のある人が出かけるときに、つきそってくれ
て、か もの の もの の てだす
て、買い物や乗り物に乗るための手助けをしてくれる
サービスです。

れいわ ねん りようしゃすう
令和4年の利用者数
296人



れいわ ねん りようしゃすう
令和8年の利用者数
403人

その8 手話通訳者派遣の充実

せつめい
説明

みみ き ひと しゅわ はなし
耳が聞こえない人のために、手話でお話しができる
ひと き
人が来てくれるサービスです。

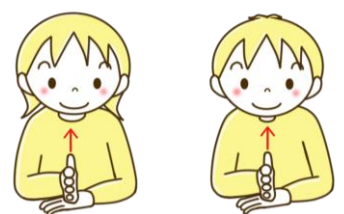
れいわ ねん りようしゃすう
令和4年の利用者数
17人



れいわ ねん りようしゃすう
令和8年の利用者数
26人



～こんにちは～



～ありがとう～

その9 にっちゅういちじしえん 日中一時支援の充実 じゅうじつ

説明

しょうがい 障害のある人が、ひと 楽しみながら たの 日中を にっちゅう 過ごせる す 場所 ばしょ に かよ 通うサービスです。

れいわ ねん りようしゃすう
令和4年の利用者数

にん
86人



れいわ ねん りようしゃすう
令和8年の利用者数

にん
113人

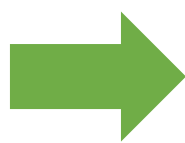
その10 しょうがいしゃ 障害者スポーツの充実 じゅうじつ

説明

しょうがい 障害のある人が、ひと スポーツを たの 楽しむるように、イベントをおこなっています。

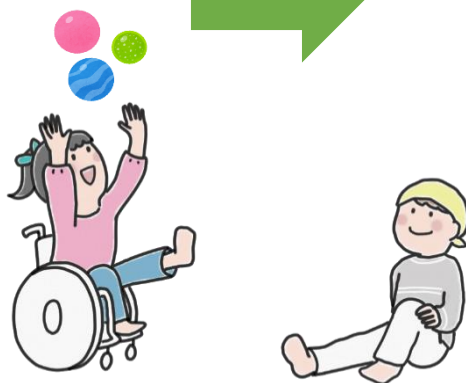
れいわ ねん りようしゃすう
令和4年の利用者数

にん
36人



れいわ ねん りようしゃすう
令和8年の利用者数

にん
66人



しょうがい ^こ 障害のある子どもと ^{かぞく} 家族をささえるために、
つぎのことにとりくみます。

その11 ^{じどうはつたつしえん} 児童発達支援の充実 ^{じゅうじつ}

せつめい
説明

しょうがっこう ^{にゅうがくまえ} 小学校に入学前の ^{しょうがい} 障害のある子どもが、^{いえ} ^{ほいく} 家や保育
^{えん} 園などで ^{せいかつ} 生活しやすくするための ^{れんしゅう} 練習ができます。

れいわ ^{ねん} ^{りようしゃすう}
令和4年の利用者数

375人



れいわ ^{ねん} ^{りようしゃすう}
令和8年の利用者数

422人

その12 ^{ほうかごとう} 放課後等デイサービスの充実 ^{じゅうじつ}

せつめい
説明

しょうがくせい ^{こうこうせい} ^{しょうがい} 小学生から高校生の障害のある子どもが、^{ほうかご} 放課後や
^{なつやす} 夏休みに ^{りよう} 利用できる ^{にちちゅう} 日中の ^{いばしょ} 居場所です。

れいわ ^{ねん} ^{りようしゃすう}
令和4年の利用者数

357人



れいわ ^{ねん} ^{りようしゃすう}
令和8年の利用者数

426人

その13 保育所等訪問支援の充実

説明

障害のある子どもが通っている保育園や学校で、
みんなが仲良くすごせる方法をアドバイスしてくれます。

令和4年の利用者数
27人



令和8年の利用者数
40人

その14 障害児相談支援の充実

説明

障害のある子どもや家族が、障害のある子どもを
手助けするサービスを利用したいときに相談にのって
くれます。

令和4年の利用者数
18人



令和8年の利用者数
45人



だい じにしとうきょう ししょうがいしゃ きほんけいかく
第3次西東京市障害者基本計画

だい きにしとうきょう ししょうがいふくしけいかく
第7期西東京市障害福祉計画

だい きにしとうきょう ししょうがいじふくしけいかく ほん
第3期西東京市障害児福祉計画 【わかりやすい版】

れいわ ねん がつ にしとうきょうしけんこうふくし ぶしょうがいふくしか はっこう
令和6年3月 西東京市健康福祉部障害福祉課 発行

〒188-8666 とうきょうとにしとうきょうしみなみまち
東京都西東京市南町5-6-13
Tel 042-464-1311